

---

# リアルソイルリキッド アンケート 2017年 集計結果

---

2017年10月～ : アンケート実施

2018年1月 : 最終集計結果報告



**株式会社 ワダケン**

■アンケート概要

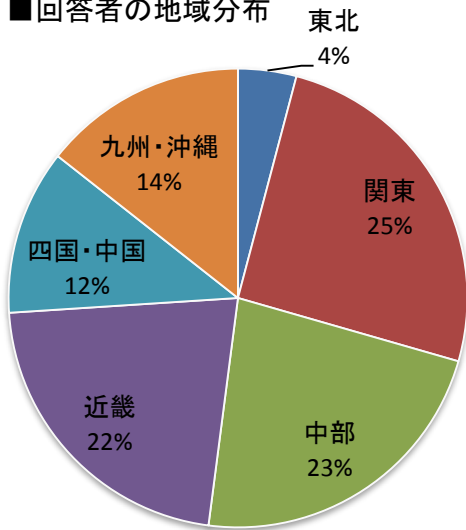
対象：リアルソイルリキッドをご利用のゴルフ場様

(2016年11月1日～2017年9月15日の期間にご利用いただいたお客様に対して実施)

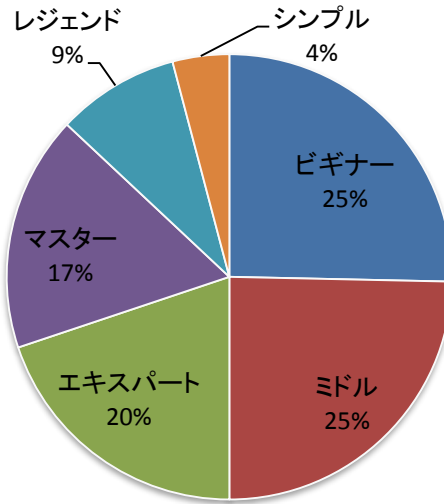
多くのお客様にご協力いただき、  
誠にありがとうございました！

■総依頼数 172件 (回答率84%)

■回答者の地域分布



■購入プラン

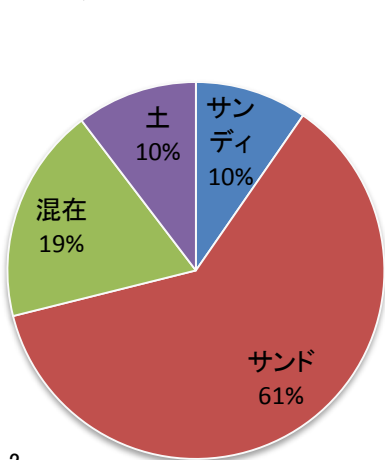


※購入プラン形態

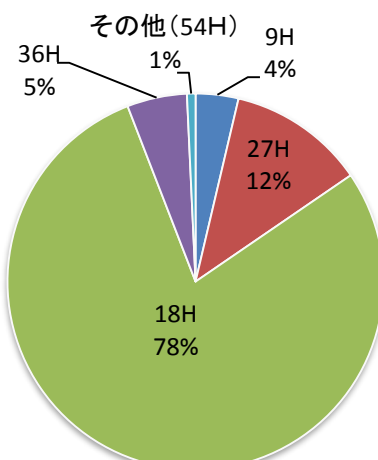
(年間購入ケース数による)

- ビギナー … 単発
- ミドル … 12ケース以上
- エキスパート … 24ケース以上
- マスター … 36ケース以上
- レジェンド … 60ケース以上
- シンプル … 100ケース以上

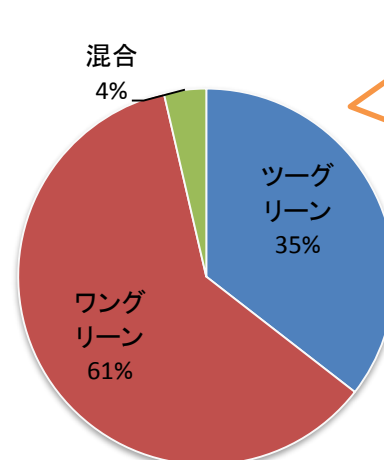
■土壌形態



■ホール数



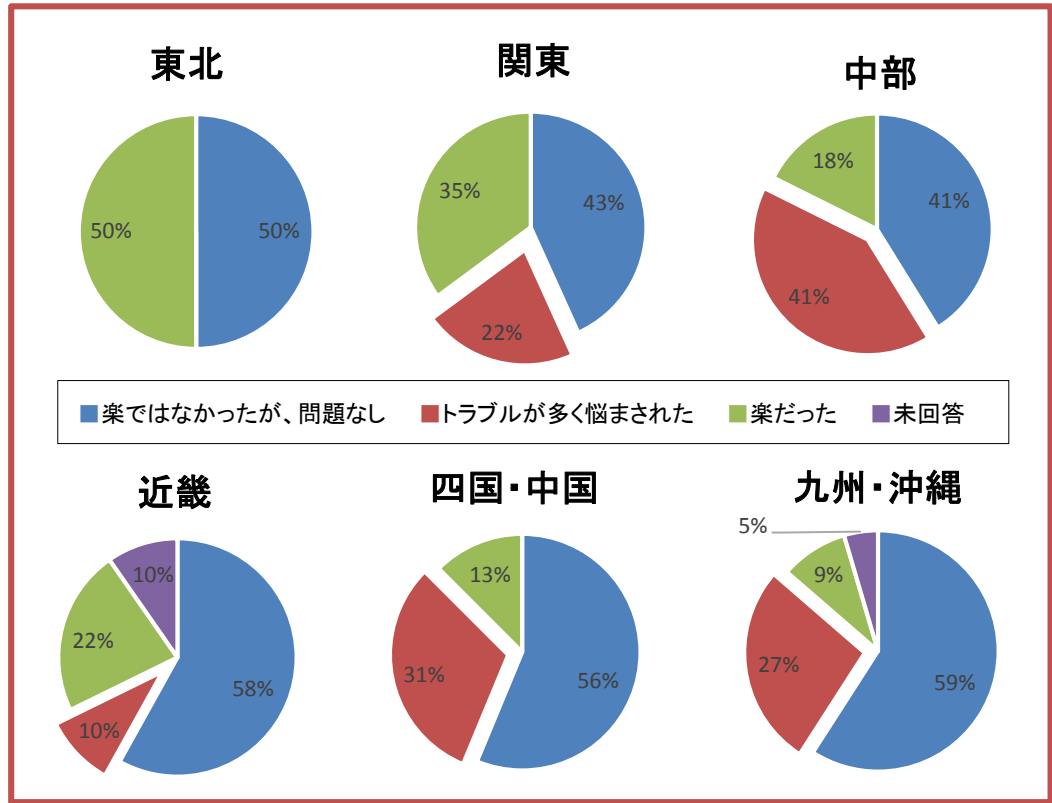
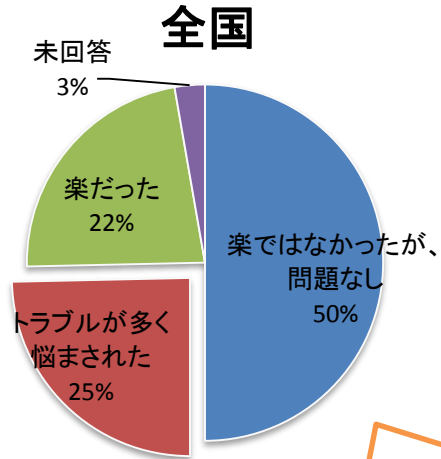
■グリーン形態



■芝の品種

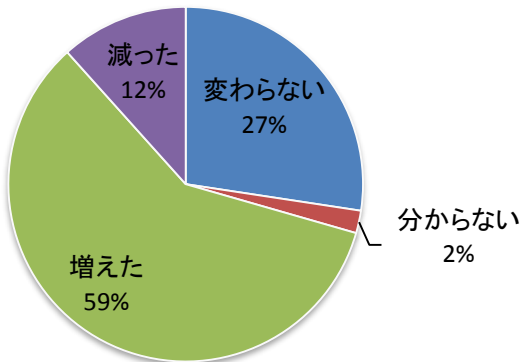
- |          |          |
|----------|----------|
| ● ワングリーン | ● ツーグリーン |
| ペンクロス    | ペンクロス    |
| A-1      | 高麗       |
| ドミネント    | 姫高麗      |
| L93      | L93      |
| T-1      | 007      |
| 007      | ドミネント    |
| CY-2     | T-1      |
| ペンイーグル   | CY-2     |
| プロビデンス   | ケイト      |
|          | G II     |
|          | A4       |

Q1. 今年の夏越えについて

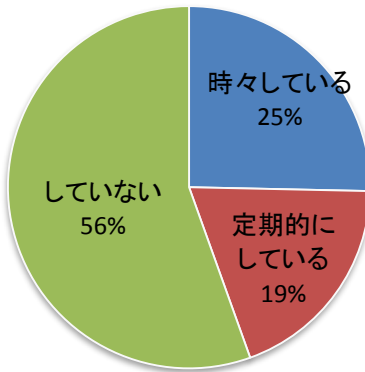


楽だった: 昨年18%→22%に増加  
 トラブル多く悩まされた: 昨年26%→25%に減少  
 今年は、夏の日照不足と長雨によるトラブルが多く発生していた傾向にあります。特に土壌環境が悪いところほど問題が発生しやすい状態だったようです。

Q2. 前年(例年)と今年の雨量の変化



Q3. 湿度計などで土壌の湿度を測定し、散水量・頻度を調節していますか？



**アドバイス**  
 温暖化により、湿度対策を求められる気候になってきています。  
 湿度計も簡易なものを用意されて定期的にグリーン上で計測されることをお勧めいたします。

## ◆東北

秋田	◆作業が大変、昨年より少ないが藻が発生した ◆日照不足で藻が出ず、芽数も落ちなかった ◆去年コアリングできなかったが、今年は6月に出来たのが大きかった
福島	◆苔と藻がいつもより多い

## ◆関東

茨城	◆藻が多く、芝がなくなってしまう場所が多かった ◆8月の雨による病害及び藻の発生に苦労した
群馬	◆8月の日照不足でグリーンがやわらかくなった ◆夏の雨で病気が多かった、8月は例年の1.5倍降った
埼玉	◆普段日陰で悪くなるところが、今年は軸刈りを起こした
神奈川	◆8月の多雨で徒長ぎみ、プレーヤーから重い、やわらかいというクレームが多かった ◆温度・湿度によるグリーンの病気 ◆8月中旬頃から、細菌性病害による芝の芽数減少がスポット的に多数現れた
千葉	◆浸透剤をまくかまかないかの判断に迷った ◆炭疽・藻が出た
東京	◆雨が多く殺菌剤等の散布のタイミングに苦労 ◆ヒメクグがゴルフ場で大発生した
栃木	◆日照不足、芽数が少なく、苔が多い ◆雨が多く、藻の発生に悩まされた

## ◆近畿

三重	◆雨が多かったのと湿度が高く、例年とは違った夏だった ◆排水が悪い ◆藻
滋賀	◆炭疽病、藻 ◆藻とコケ ◆雨が多すぎて藻類は増えた
京都	◆降水量が多く、一部の排水不良グリーンが根腐れを起こす寸前になったり、乗用グリーンモアの轍で少し裸地が出た ◆乾燥・雨・病気(炭疽・細菌・ピシウム)が多い
兵庫	◆ティ・Fw・ラフにおいては散水が足りないほど雨が多く、炭疽病が多発、殺菌剤効果が弱く苦労した ◆天気が変わりやすく、水分コントロールが難しかった ◆スポット散水で疲れた ◆散水 ◆薬剤の選択と散布のタイミングに苦労した
大阪	◆日当たりが悪い数ホールはゲリラ的な大雨、猛暑によりダメージを受け、回復が悪かった

## ◆中国・四国

山口	◆透水性の悪いグリーンの落込み・藻の発生 ◆葉害からの落込み
岡山	◆高温多湿、病気がたらたら発生、殺菌剤が効かない
広島	◆軸刈り、炭疽病
香川	◆例年と比べてとても暑く、春からドライに非常に悩まされた ◆ブラックレイヤー ◆8月頭の台風により乾燥と炭疽で少々芝がなくなった ◆焼け箇所スポット散水
愛媛	◆新しいグリーンでの炭疽病 ◆原因不明の裸地(梅雨の大雨後)

## ◆中部

愛知	◆毎日水分計で測ることの繰り返し ◆今年も乾燥害の発生が多かった
岐阜	◆透水が悪い場所ほど芽数の減少が見受けられた
山梨	◆日照が極端に少なく、ずっと調子が上がらなかった ◆藻と苔、雨が降ると藻が出て、晴れるとなくなるの繰り返し
静岡	◆8月の雨で根が衰退した ◆ドライと炭疽が多かった ◆夏前が日照不足で状態が厳しかった ◆藻が多かった ◆9月中・下旬にターフの衰退あり、葉色・芽数とも落込む ◆風向きが違い、ムレに悩まされた
長野	◆大きな落ち込みはなかったが、病害がよく出た ◆夏前から苔が多かった ◆水はけの悪いグリーンの病害、軸刈り ◆雨で苦労した 特に8月はずっと雨でいろいろなトラブルが起きた(根腐れ) ◆梅雨がずれこんだためトラブルが多く、藻が多かった
富山	◆7・8月の長雨、多雨

## ◆九州・沖縄

沖縄	◆7月・8月の雨量が少なく、乾燥に気を使った
宮崎	◆高温の後の長雨
熊本	◆ウェットウィルト、水管理
佐賀	◆フェアリーリングの処置 ◆病気(炭疽・ダラー・フェアリーリング)、乾燥
大分	◆一部グリーンでのウェットウィルト
福岡	◆手動散水による水管理 ◆土壌の水分管理

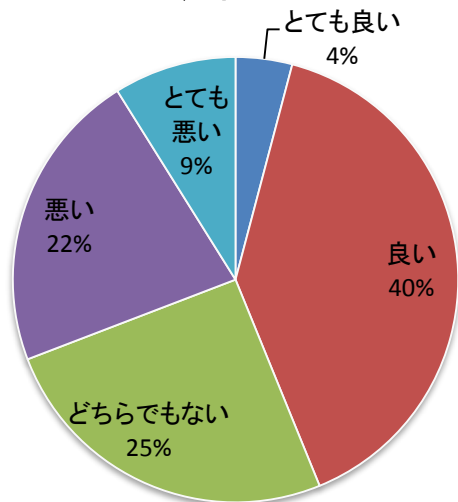
## 〈今夏を振り返って〉

気象環境が亜熱帯化へと移り変わろうとしている昨今です。毎年のように異なった気象条件で湿度・降雨は年々高くなり、曇天の日が多くなるのは紛れのない事実として考える必要があるのではないのでしょうか。「お盆まで耐え忍ぶ」から、「お盆から耐え忍ぶ」という管理に変化しています。

また、降雨や湿度の影響を受け、各地で病気の発生が止まらないとか、肥料を与えていないのに徒長する等の言葉を耳にする事が多かったように思われます。

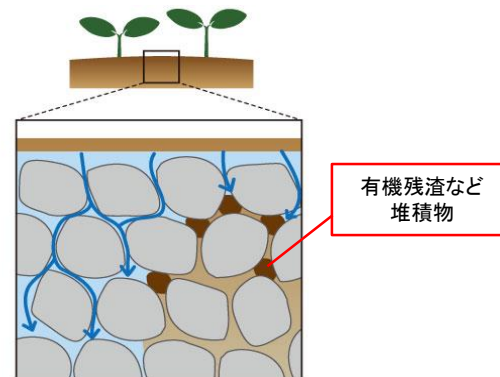
◆夏場の管理・グリーンについて

Q4. グリーン: 土壌環境についての透水性



◆透水性不良の一例

分解されなかった有機残渣等が土中に溜まり、水の通り道を塞ぐ  
↓  
結果として、透水性不良となる

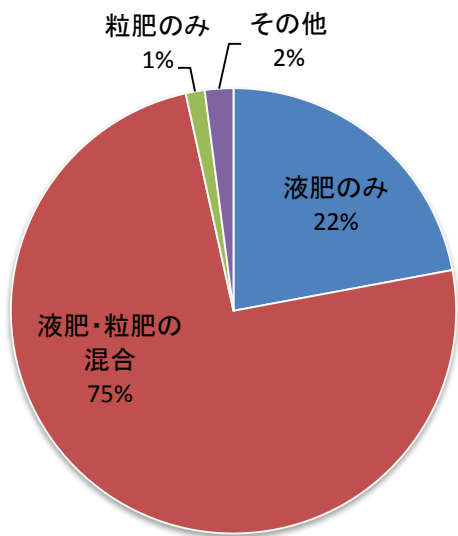


**アドバイス:** グリーンの土壌は畑ではない...  
有機残渣等は透水性を低下させ、分けつを阻害してしまいます。  
土リキッドや米ぬかりキッドは堆積物を分解し、透水性の改善に役立ちます。

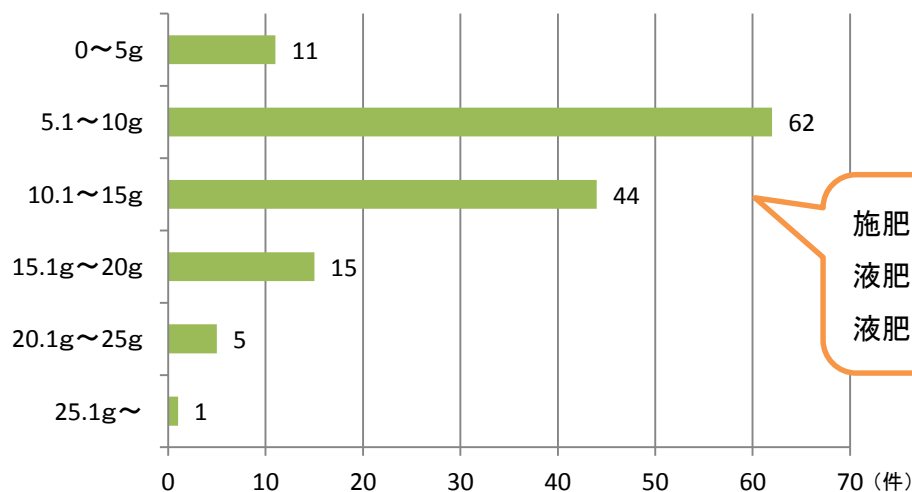
◆肥培管理について

Q5. NPKの施肥形態および投下量

■施肥形態

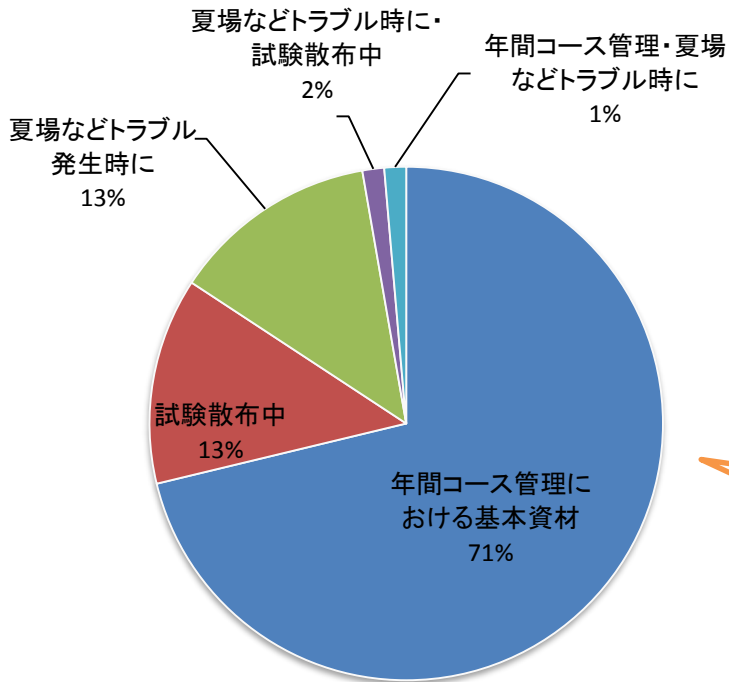


■N投下量・年間積算量



施肥形態別のN量平均は、  
液肥・粒肥の混合: 約11g  
液肥のみ: 約9gでした。

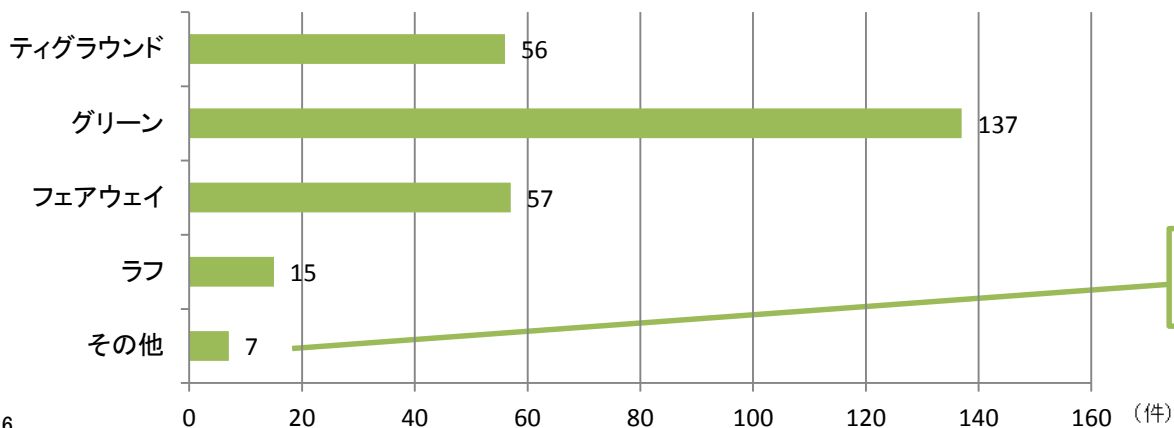
Q6. リアルソイルリキッドの使用方法



- 試験散布中:試験目的**
- ・クオリティの向上、病気の軽減
  - ・ティーの芽数回復
  - ・藻・苔の減少 ・夏越しの確認
  - ・ティーグラウンドのみ使用
  - ・未処理区との差を観察する為
  - ・肥料分の吸収アップ、根の安定
  - ・土壌の改善 ・ティフトンターフの活性強化

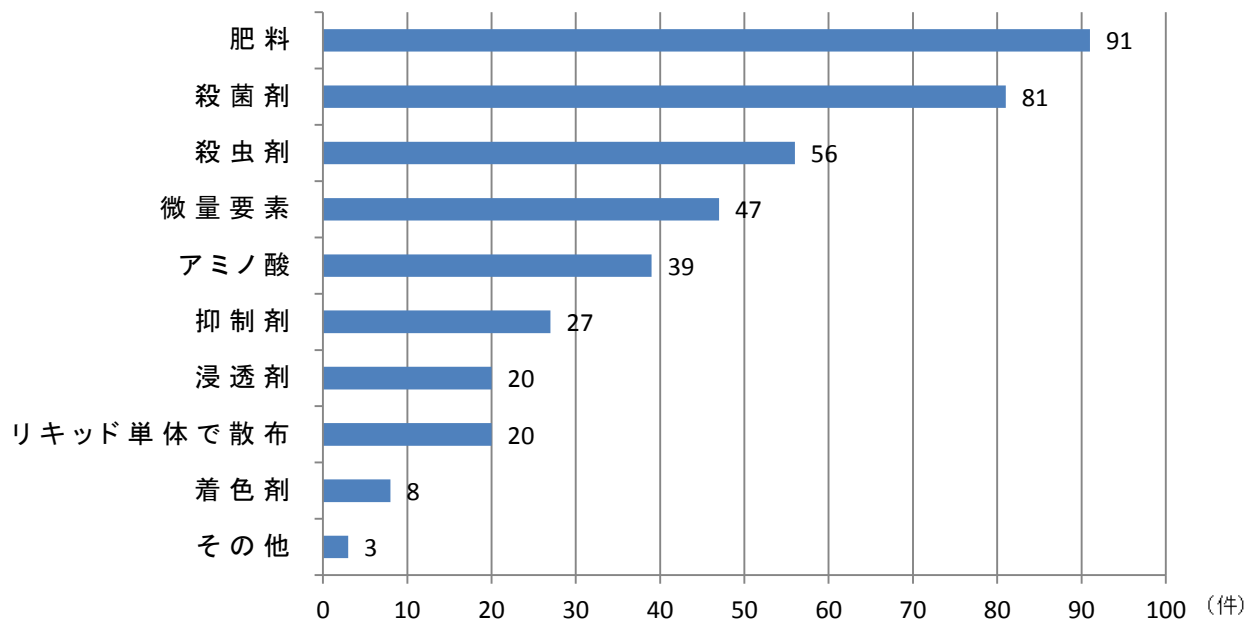
リアルソイルリキッドを『年間コース管理における基本資材』としてご利用いただいている方が全体の71%いらっしゃいました。また、グリーン以外での使用も年々増えています。誠にありがとうございます！

Q7. リアルソイルリキッドの使用範囲（複数回答）



●その他の使用範囲・・・アプローチ、グリーン周り

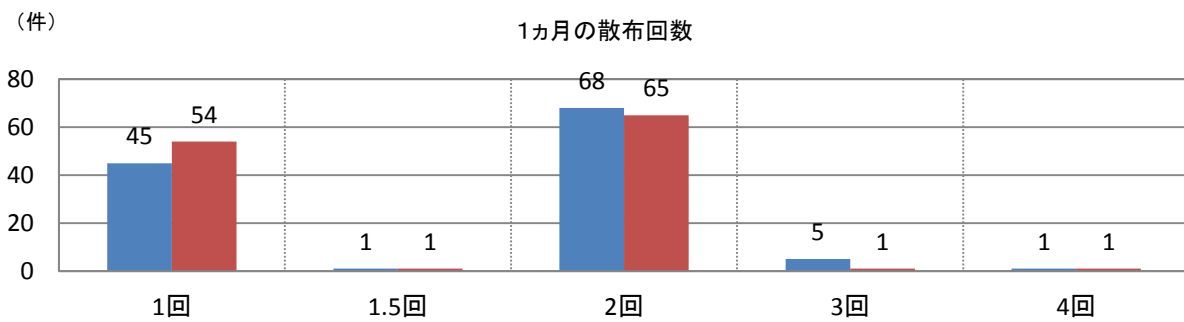
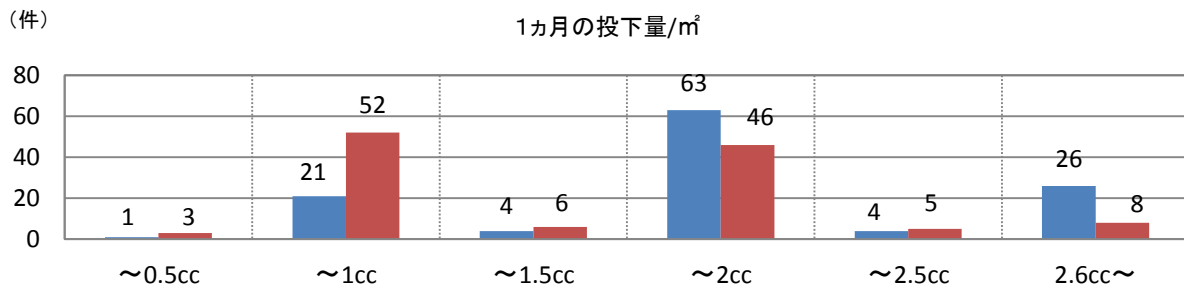
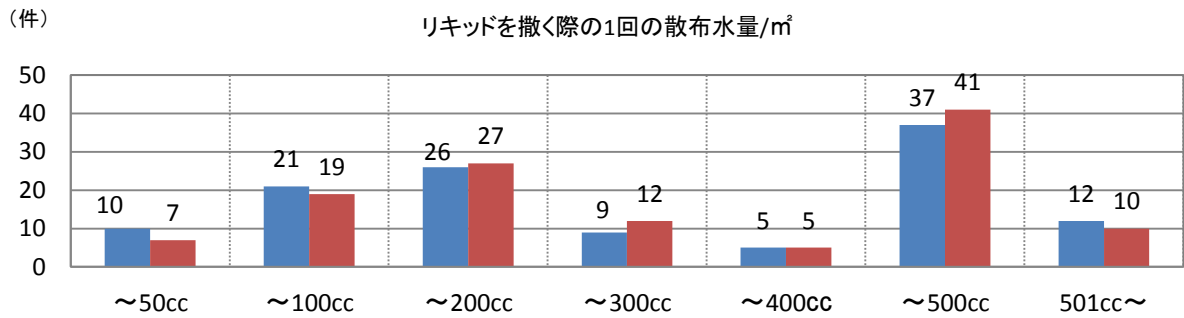
Q8. リアルソイルリキッドを他資材と混ぜて散布しますか？



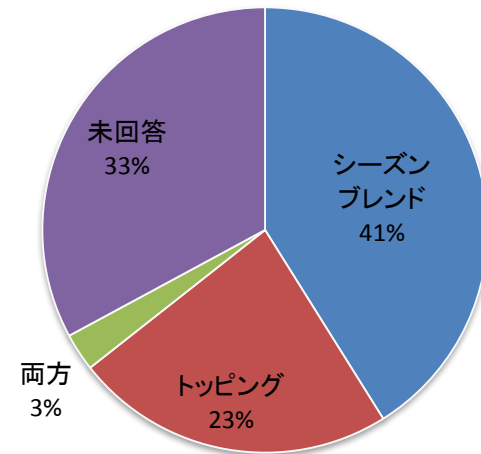
● その他の資材 …… UVカット剤、ケルプ剤

リキッド単体で散布されている方の割合は少なく、  
肥料(22%)、殺菌剤(20%)、殺虫剤(14%)と、  
ほとんどの方は吸収効率や作業効率を上げるために  
他資材との混合散布をして頂いております。  
自然由来ですので、濃度による障害や他剤との併用による  
弊害の心配もありません。安心してお使いください。

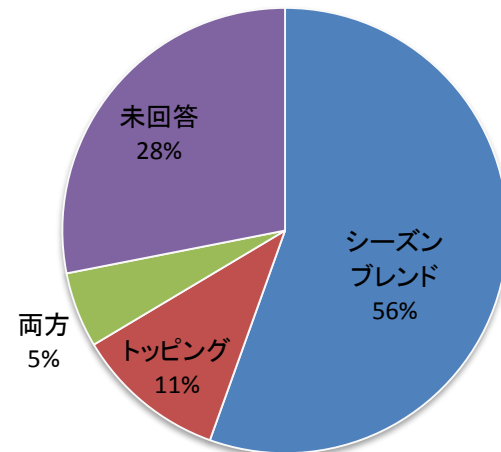
### Q9. リアルソイルリキッドの散布方法



### 通常時期に使用のメインリキッド



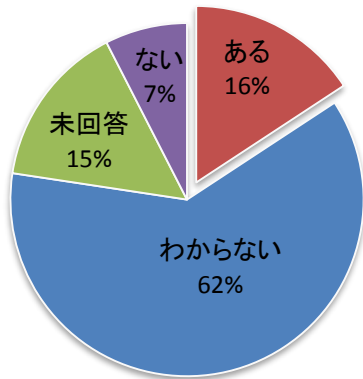
### 夏季に使用のメインリキッド





## ◆グリーンでの使用方法について

Q10. 散布水量によって効果に差があると思いますか？

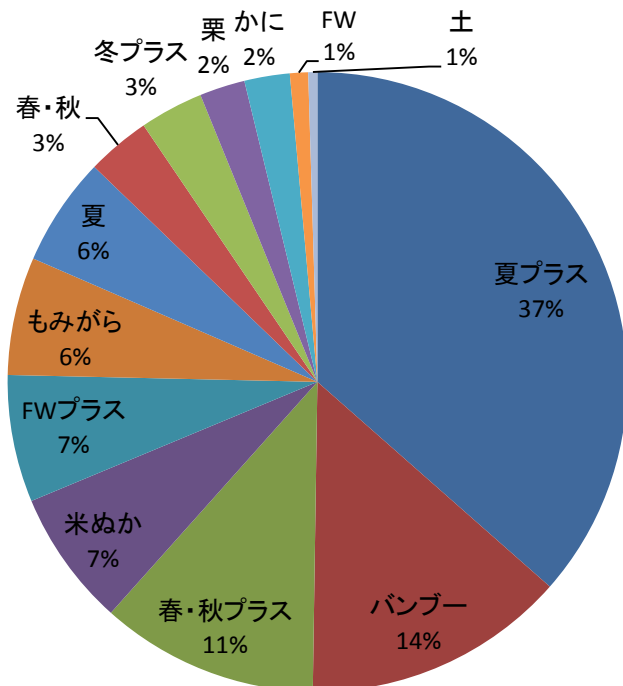


### アドバイス

土壌中の堆積物の改善を目的として、土リキッド・米ぬかりキッドを使用する場合は500cc～1L/m<sup>2</sup>の散布水量で行い、他のリキッドシリーズを使用する場合は低水量での使用が効果的だと考えます。

## ◆グリーンにおける商品の満足度・効果について①

Q11. 満足度の高かった商品（リキッドシリーズW・シーズンブレンド及びリアルブレンド）



トッピングシリーズではバンブーリキッド、シーズンブレンドシリーズでは夏リキッドプラスが圧倒的人気でした。

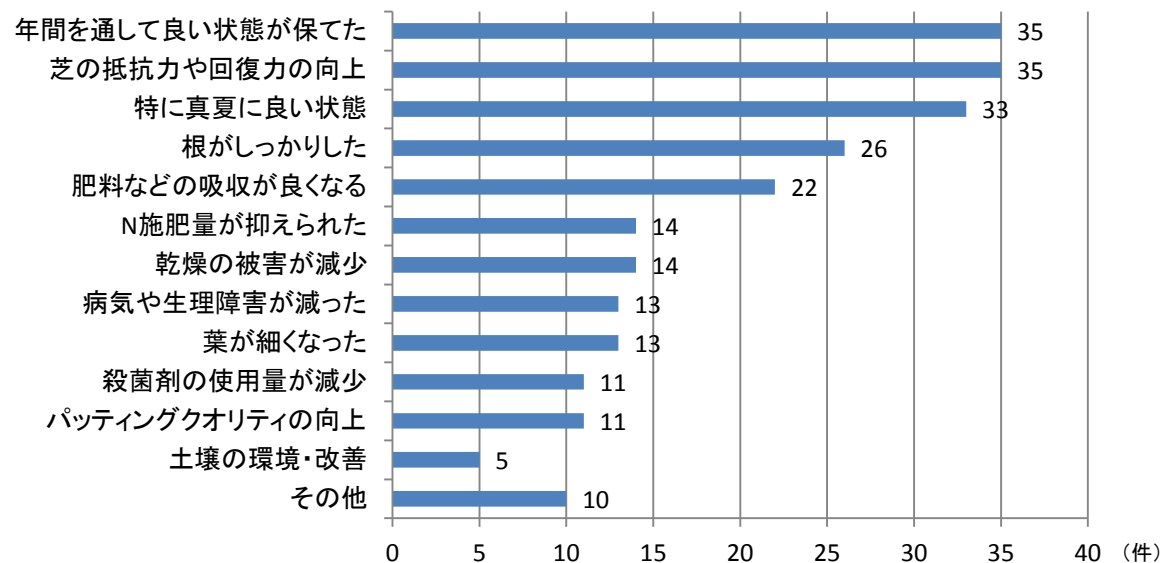
### ●満足できる商品が無かったとの回答…4件

- ・まだよくわかりません
- ・もうしばらく状態を見ていきたい
- ・他資材の効果もあるので何とも言えない
- ・手応え、結果を感じていない

## ◆グリーンにおける商品の満足度・効果について②

### ■満足度の高い商品に見られた効果(選択式/複数回答)

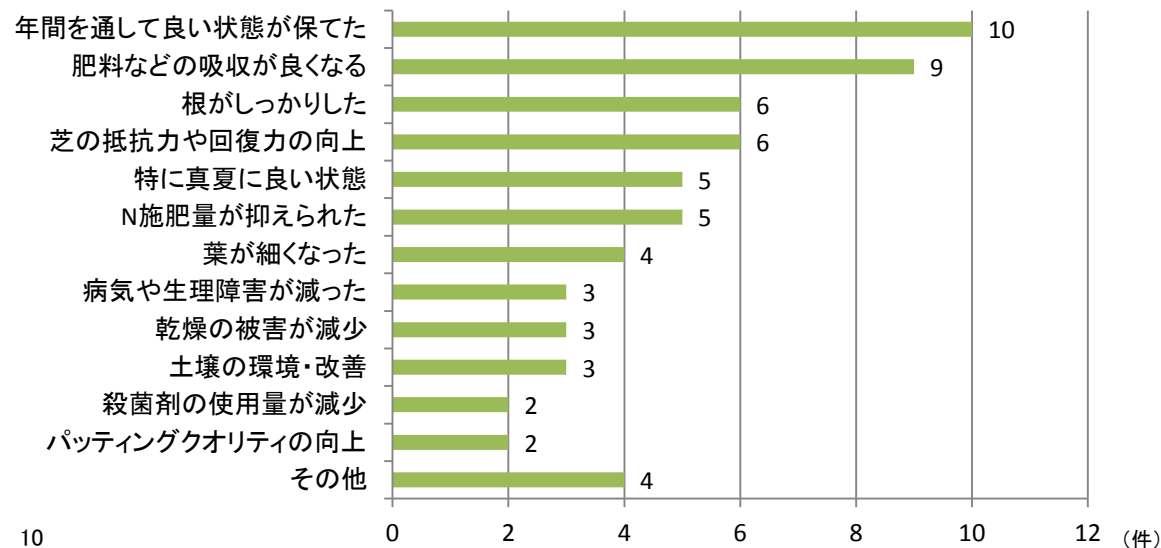
#### 第一位:夏リキッドプラス



#### ●その他(自由記入)

- ・黄化が少なくなった
- ・芽数が少なくならなくなった
- ・病気の兆候がなかった、  
葉が太くならずボールのスピードが上がった
- ・他剤との併用で効果があった
- ・肥料を入れても葉が太くなりにくい
- ・葉の色が良くなり、芽がつまった
- ・グリーンでは夏場悪くなった時使うと、回復が早い
- ・葉がシャキッとした

#### 第二位:バンブーリキッド



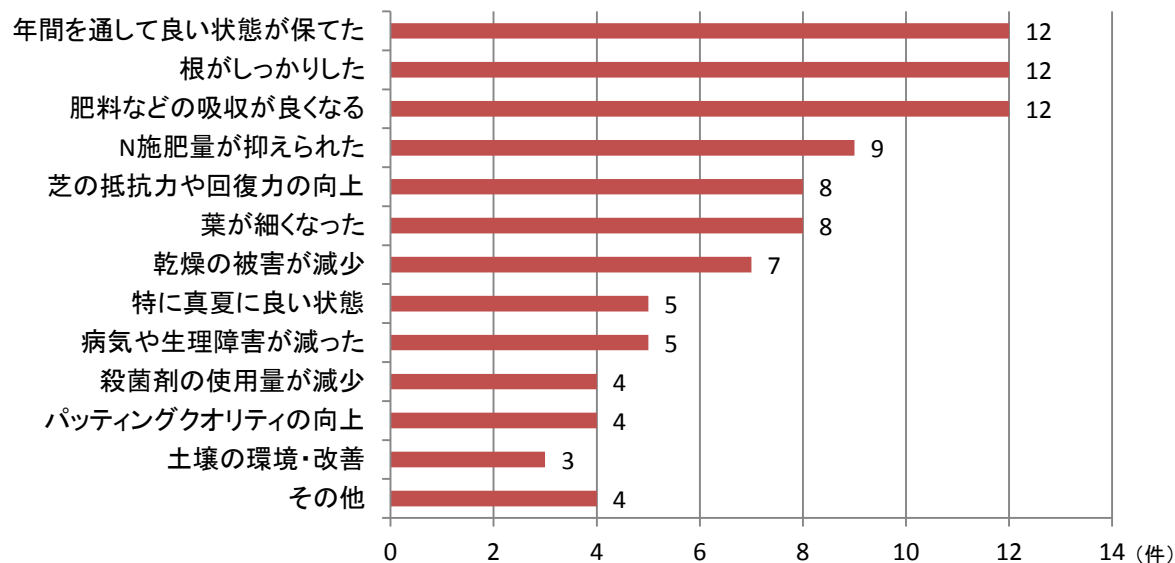
#### ●その他(自由記入)

- ・葉が立った

## ◆グリーンにおける商品の満足度・効果について②

■満足度の高い商品に見られた効果(選択式/複数回答)

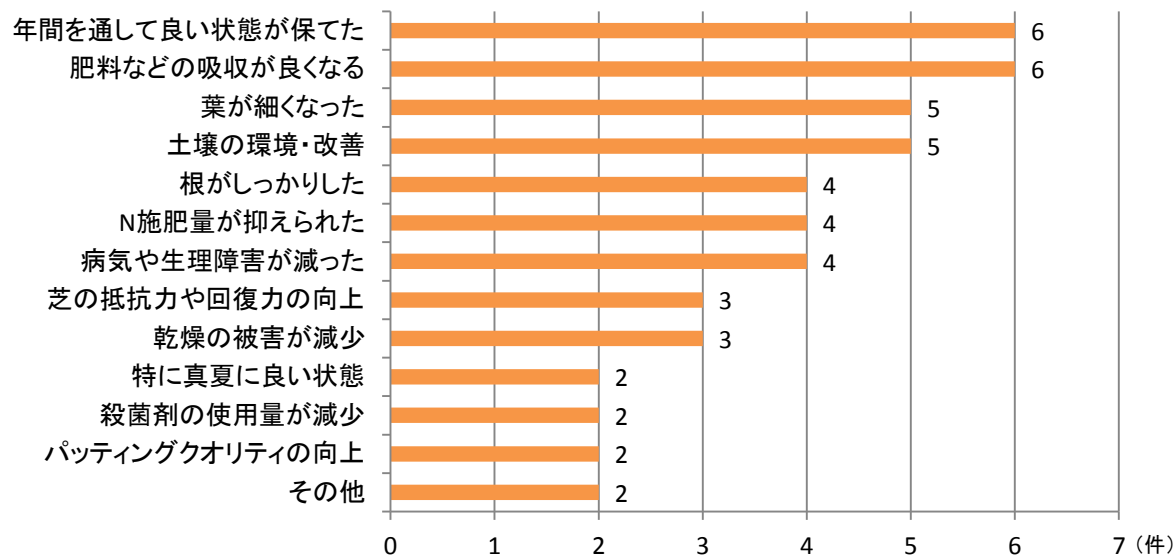
### 第三位:春・秋リキッドプラス



#### ●その他(自由記入)

- ・芽数が増えすぎる
- ・芽数が増えた

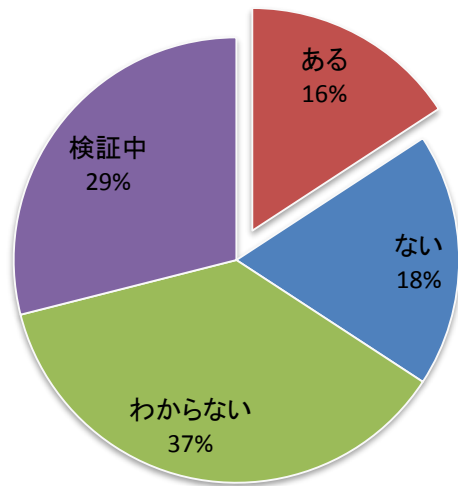
### 第四位:米ぬかりキッド



#### ●その他(自由記入)

- ・肥料の効きが長い

Q12. シーズンブレンド(夏、FW、春・秋…)に  
トッピングシリーズを追加することで効果の違いを感じますか？

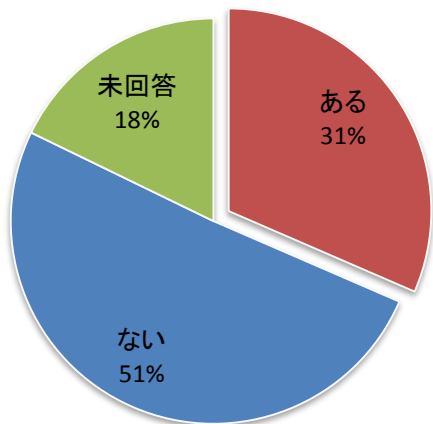


**追加効果:具体的な意見**

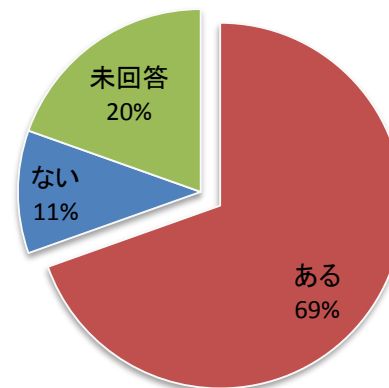
- ・夏から秋にかけて、細菌病や日照不足による  
ベント芝の落込みがあったが、迅速な回復が確認できた
- ・米ぬかりキッドで排水が良くなった
- ・根の張りが良い、着色ののりが良い
- ・もみがらリキッドでよく分けつした
- ・擦り切れが減ったかな
- ・かにリキッド、もみがらリキッドで根が伸び、  
葉の固さ、ウェットにならなくなった

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について③

Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？



「ある」の方のうち、  
効果を実感したのは…



問題発生時にリキッドの  
投下量を増やすことで、  
多くの方にその効果を  
感じていただけたようです。

**アドバイス**

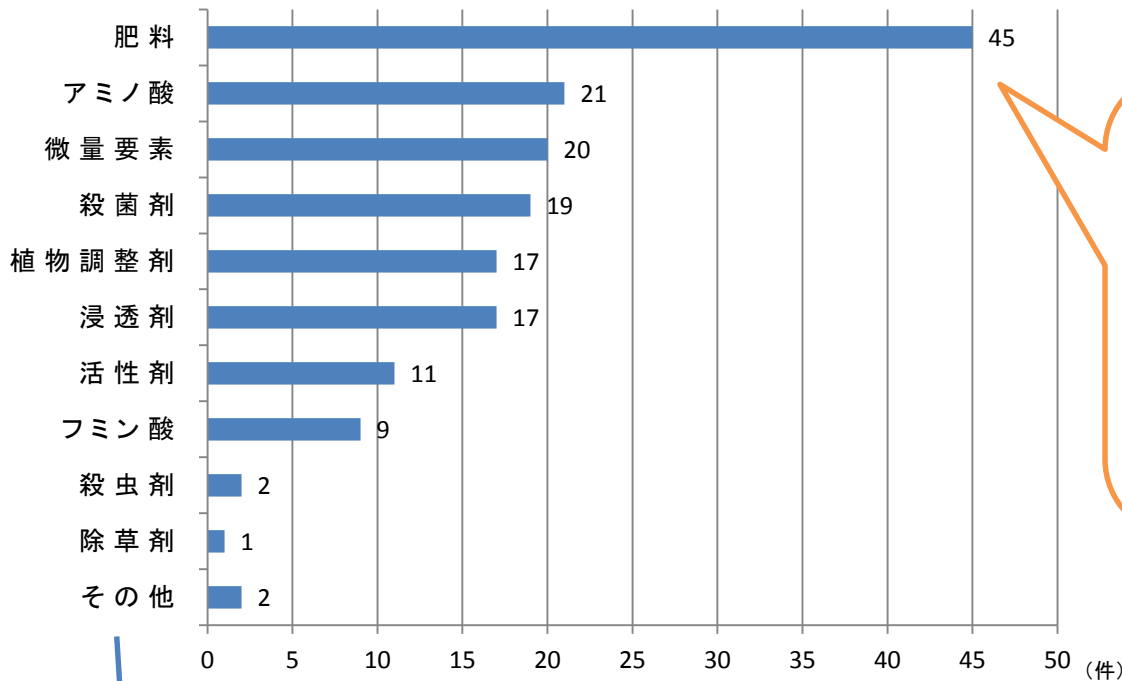
タイミングや芝生の状況を見極め、リキッドの種類を選んでの対応が大切です。

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について③

Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがある方のうち、効果を感じた具体的状況について

リキッド名	散布月	投下量 (cc/m <sup>2</sup> )	回数	面積 m <sup>2</sup>	具体的状況 (散布前後)	都道府県
バンブーリキッド	8	10	2	450	芝の落込み・芽数減少、細菌病の発症 → 9月下旬から芝の立ち上がり、その後は播種による新芽の活性も上がり、順調に回復	神奈川
夏プラス	6	3	1	600	葉の太さがバラバラ → 葉の太さのバラつきがなくなってきた	栃木
米ぬか	8	3	1	10,000	サッチ層がありやわらかい → 少しずつであるが面がしっかりしてきた	神奈川
夏プラス	—	10	2	30	散水故障のダメージあり → 通常より回復が早かった	京都
夏プラス	6	5	1	500	スプリンクラーが作動しておらず去年に乾燥、今年も密度が少ないまま → 1ヶ月で芽数が戻った	千葉
夏プラス	9	5	1	500	グリーン中央の芽数が落ちていた → 2週間程で回復、色も良く出た	千葉
夏プラス	8	4	2	1,000	ウェットで芽数が減り裸地になった → 回復までには至らなかったが、そこからの被害拡大にはならなかった	熊本
夏アルファ	9	3.5	1	1,400	細菌病によるダメージ → 裸地部の芝の戻りが早かった	福岡
夏プラス、バンブー 米ぬか	9	4	2	2,000	病気でダメージがあった → 回復力が上がった	群馬
バンブーリキッド	9	2	2	8,000	日照不足の影響で動きが悪かった → 根の動き、色味が良くなった	群馬
FWプラス	8	1.2	1	1,000	コウライグリーンで、一時期気温が低下した際に芽数が減った → 10日から2週間で戻った	東京
夏アルファ	9	5	2	500	ウェットで落込み、播種後の動きも鈍い → かなりきれいに戻っている	熊本
夏プラス	8	5	2	1,000	焼け・蒸れで落込み、裸地になる → 未処理区と比べると被覆の仕方が目に見えて違っていた	大分
夏プラス	8	5	1	500	裸地部が多い → 小さめの裸地部であれば、2週間で埋まった	栃木
夏プラス、かに もみがら	8	夏プラス:4 かに:2 もみがら:2	1	20,000	落込みなし普通 → 通常時期とクオリティが変わらない 緑度が上がった 密度・根の張りが良くなった	山梨
春・秋プラス	9	10	1	500	造成したてで芽数が少ない → 根張りが良く芽数も増えた、肥料の吸収が上がった(動きが全体的に良くなった)	福岡
夏プラス	8	8	2	100	焼け → 回復効果があった(活性が上がるのを感じた)	愛媛
夏プラス	8	3	2	1,200	下葉が落込み、動線付近は枯死した → 4日ほどで新芽が出てきた	静岡
夏プラス	8	5	2	2,000	焼け・炭疽病で落ち込んだグリーンに散布 → 暑い時期だったが、回復は早かった	福岡
夏プラス	8	4	2	500	芽数減少 → 芽数増、根の伸長が良くなった	徳島
夏プラス	9	6	3	3,000	ウェットで裸地になる → それ以上悪くならなかった(秋口には回復)	愛媛
夏プラス	9	2	1	16,000	ドライスポットが少なくなった	鹿児島
夏、もみがら、バンブー 米ぬかの混合	8	3	2~3	4,000	病気発生時 → 治りが早い	兵庫
夏プラス	8	4	—	—	乾燥で芽数が落ちて抜けてしまった → 2週間くらいでかなり戻った	茨城
夏プラス	8	5	1	3,000	ドライでグリーンがかなり病み、変色、高濃度障害のような状況 → 回復が早かった	香川
夏プラス	9	5	1	700	細菌病による芽数の減少 → それ以上被害が拡大しなかった	香川
夏プラス	7	4.2	1	5,000	暑さで芝が弱っていた → 3日ほどで少し回復した	香川
夏プラス	8	5	1	5,000	芽数減少 → 芽数が増えた	滋賀

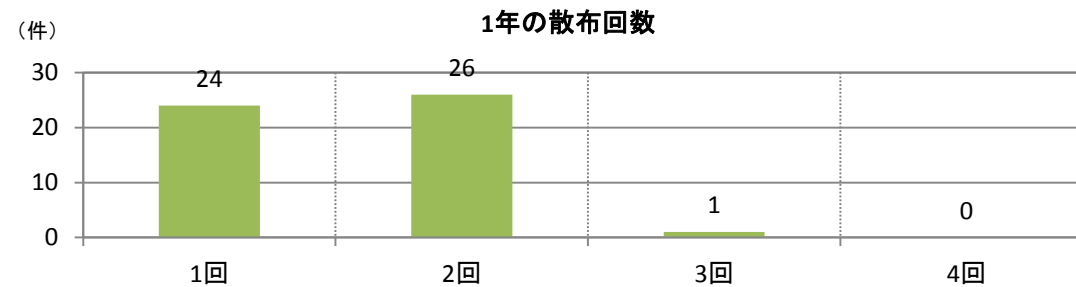
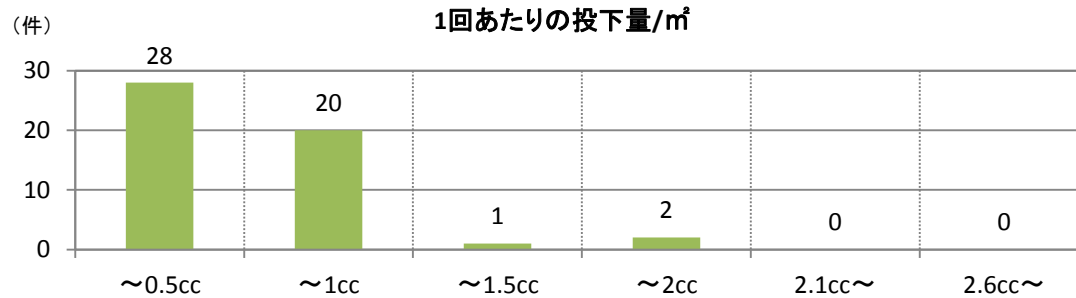
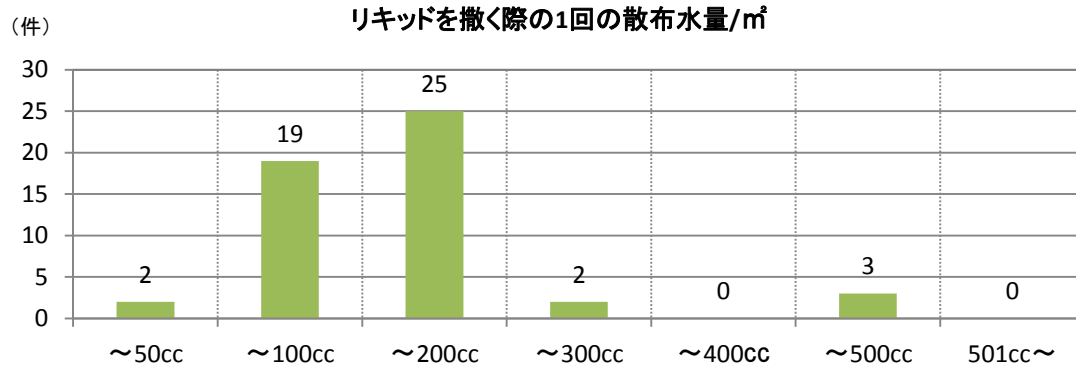
Q14. リアルソイルリキッドの導入により、使用量が減った資材を教えてください。（複数回答可）



肥料が削減できた方が最も多い結果となりました。  
これは、リキッドにより肥料の吸収効率が高まり、  
結果として、肥料を削減できたと推測できます。  
2番目には、アミノ酸の削減が多くあげられました。  
シーズンブレンドプラスシリーズによって、  
アミノ酸の供給が増えたためと考えられます。

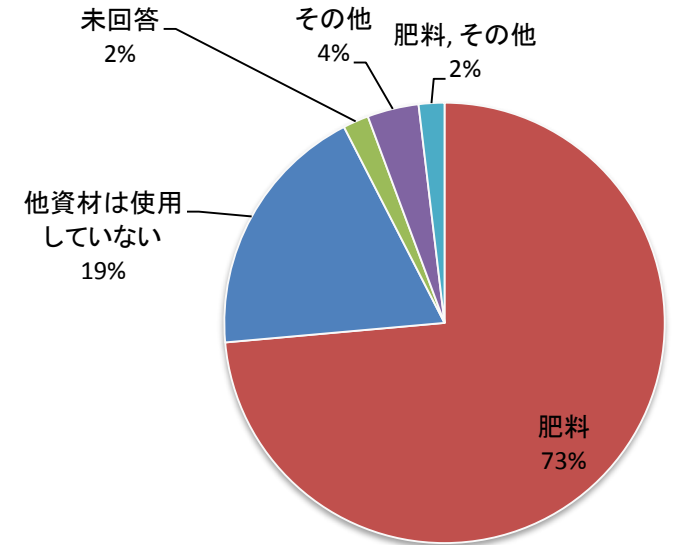
その他の減少資材・・・除藻剤

Q15. FWリキッドまたはその他リキッドの散布方法

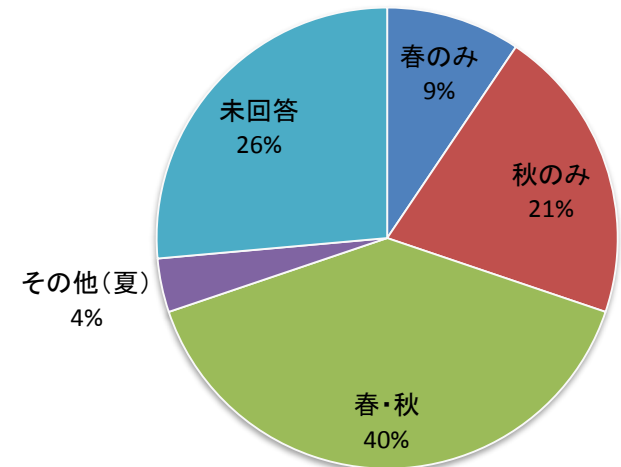


その他使用リキッド・・・夏プラス

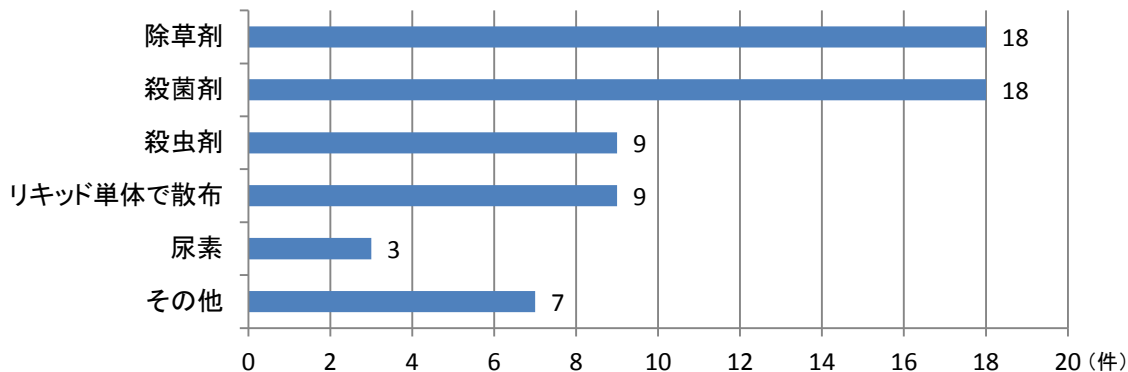
Q16. リキッドのほかに散布している資材



Q16. リキッドのほかに散布している資材の散布時期



Q17. FWリキッド、またはその他のリキッドを他資材と混ぜて散布しますか？

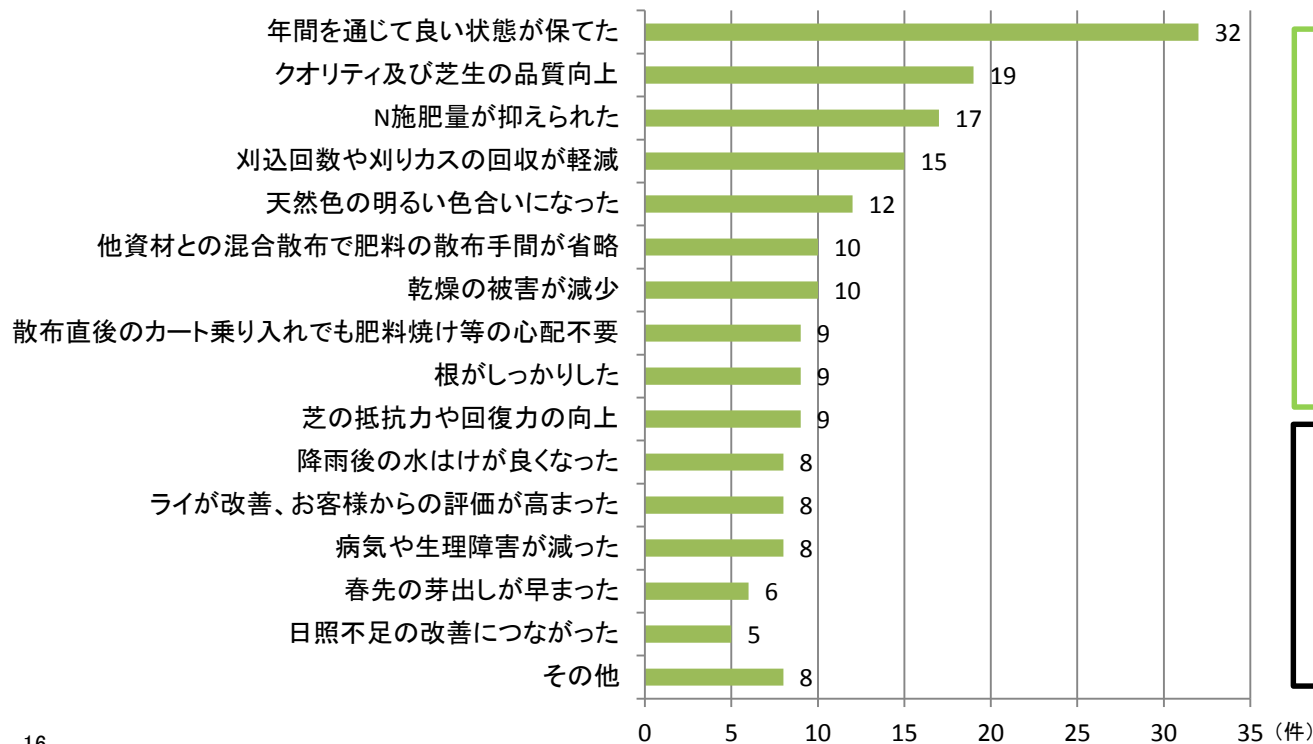


●その他使用資材

- ・アミノ酸
- ・鉄材
- ・抑制剤
- ・硫安
- ・サッチ分解剤
- ・液肥

◆フェアウェイ・ラフにおける FWリキッドの満足度・効果について

Q18. FWリキッドの満足頂いている効果を教えてください



●その他(自由記入)

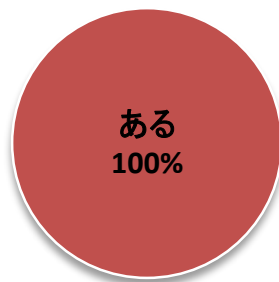
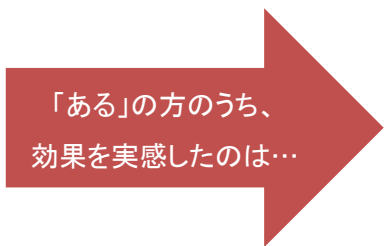
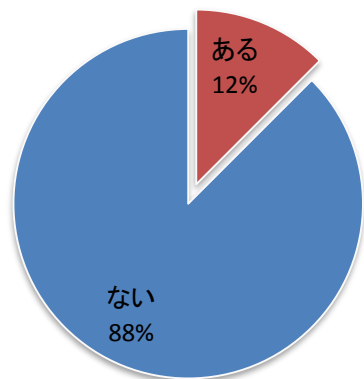
- ・芝が細かくなった、芝がつまってきた
- ・サッチが減ってきている
- ・まだ1回の散布のため検証中
- ・凍害が減り、春に張りかえることがなかった
- ・ミミズの発生量が減った
- ・全般的に良くなっている
- ・芽数が増えた

●効果を実感できなかった … 4件

- ・検証中で、まだ一回しか散布していない
- ・秋の多雨でラージが増加した
- ・天気の良いときに散布できなかったため、明確な効果は不明
- ・効果が分からない



Q19. 1回あたりのFWリキッド投下量を増やしたことがありますか？



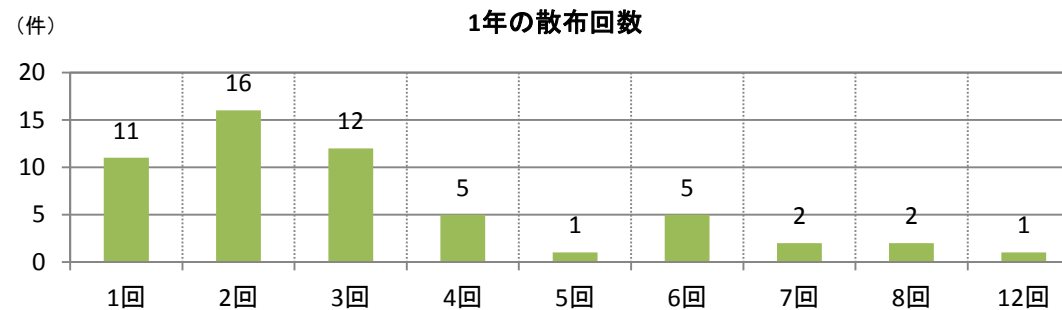
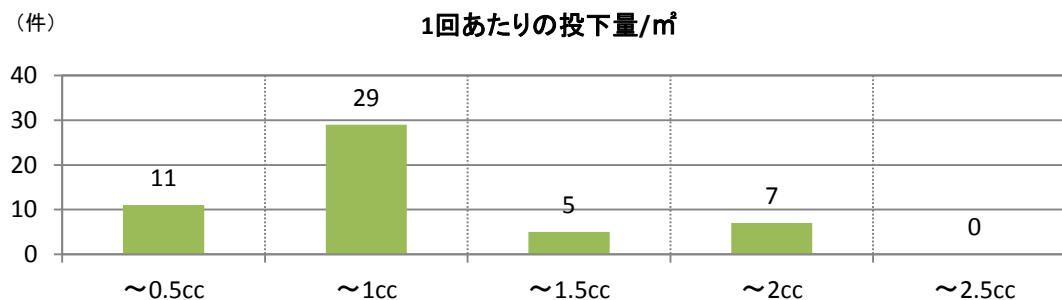
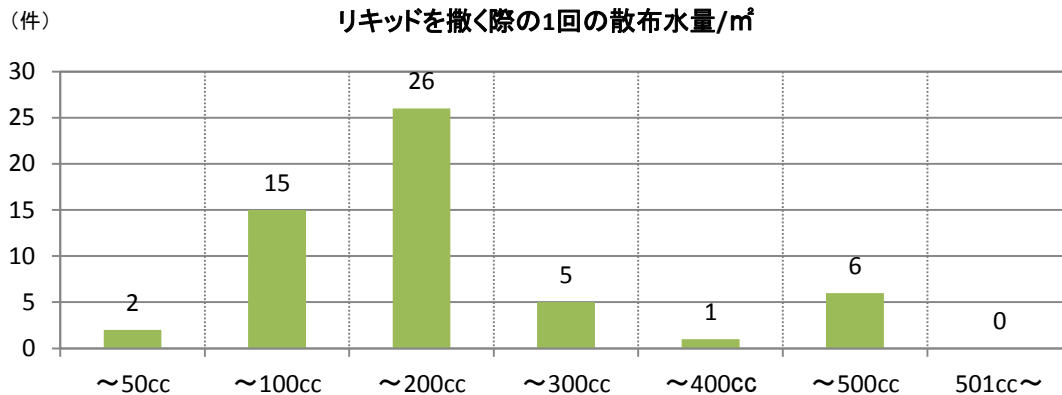
問題発生時にリキッドの投下量を増やすことで、効果を感じていただけましたようです。

**アドバイス**  
タイミングや芝生の状況を見極め、リキッドの種類を選んでの対応が大切です。

■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

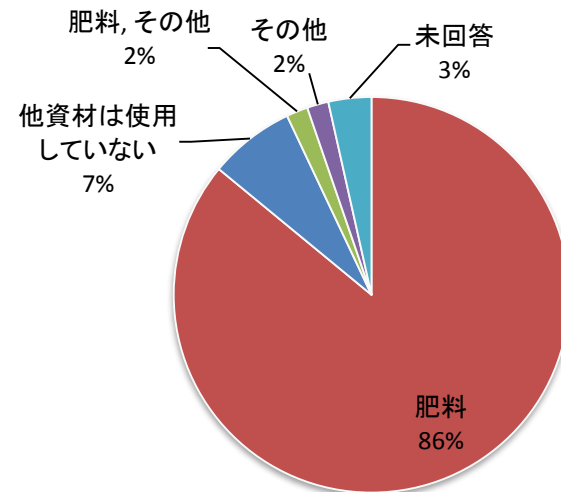
リキッド名	散布月	投下量 cc/m <sup>2</sup>	回数	面積 m <sup>2</sup>	具体的状況（散布前後）	都道府県
FWリキッドプラス	10	2	1	4,000	裸地が多い → 裸地の中から芽が出てきた、全体的にうまってきた	秋田
FWリキッドプラス	2・3	0.5	4	1,000	排水、張芝の箇所 → 活着が良かった	山口
FWリキッドプラス	7	1	1	15,000	芽数が少なく、7月でも芽数が戻らなかった → 戻りが早くなった	岐阜
FWリキッドプラス	4	0.75	1	10,000	芽数が少ない → 芽数が増えた	香川
FWリキッドプラス	9	5	1	103	色合いが良くなった	沖縄
FWリキッドプラス	8	0.3	1	10,000	FWの夏場の乾燥 → 回復が早かった	福岡

### Q20. FWリキッドまたはその他リキッドの散布方法

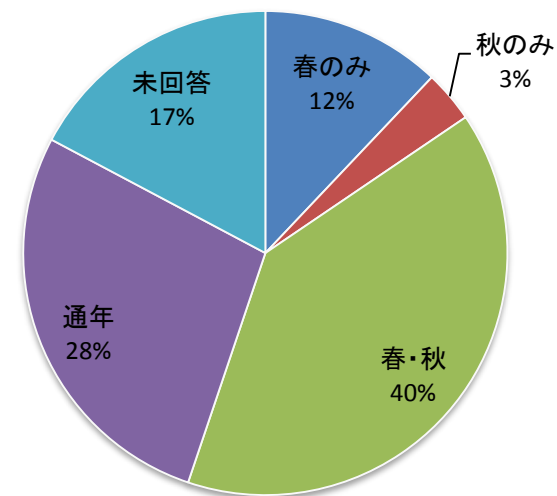


その他使用リキッド・・・バンブーリキッド、かにリキッド

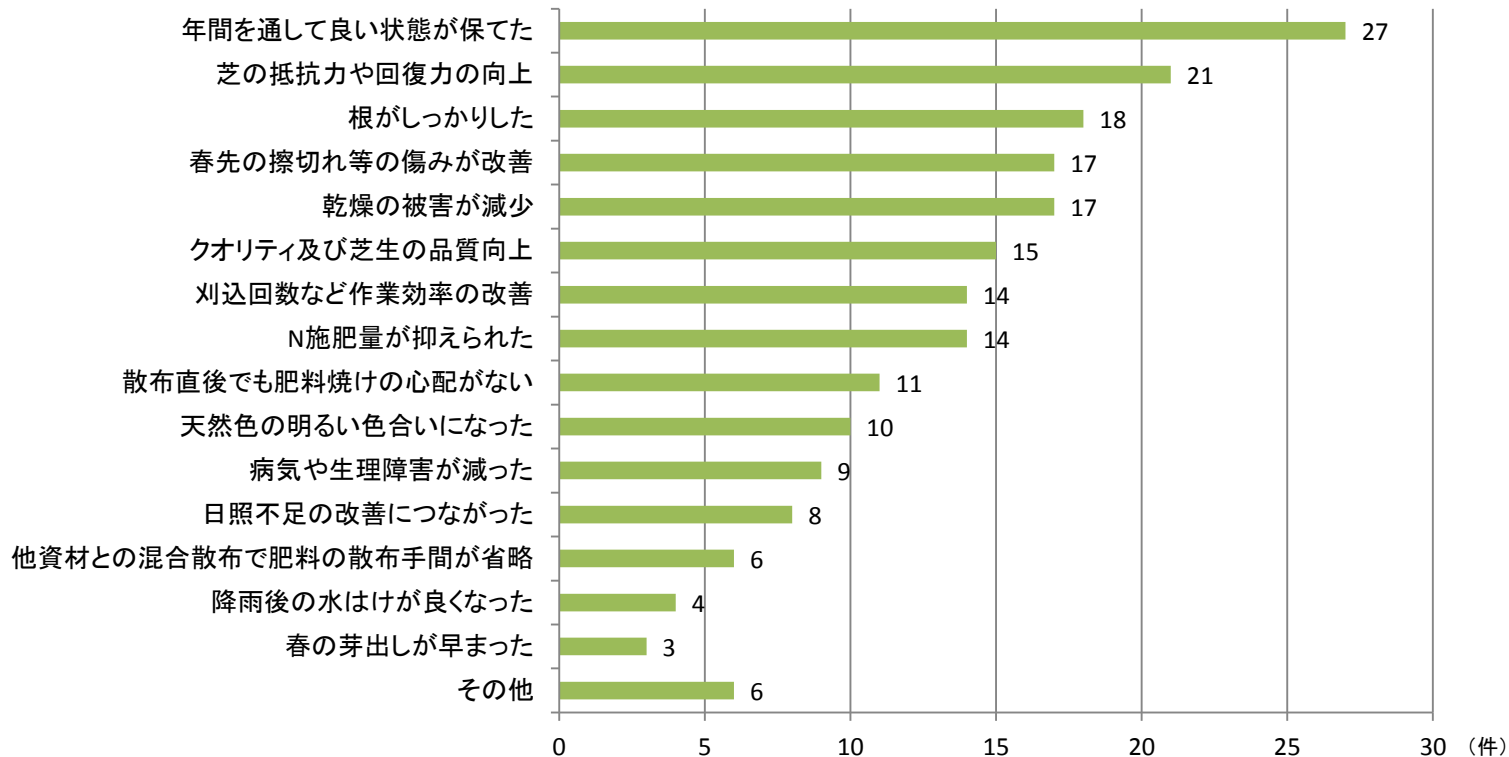
### Q21. リキッドのほかに散布している資材



### Q21. リキッドのほかに散布している資材の散布時期



Q22. FWリキッドの満足頂いている効果を教えてください



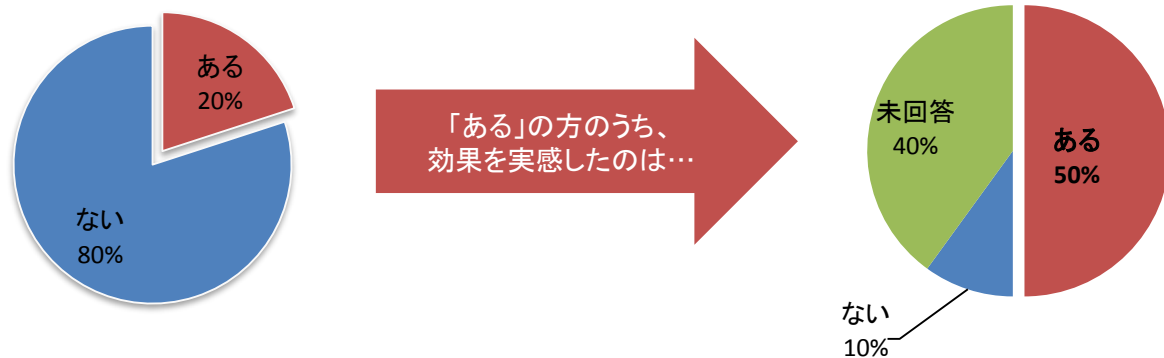
●その他(自由記入)

- ・検証中 ・刈りカスの量が減った
- ・使用頻度の少ないティでは十分
- ・シーズン中張りかえをせずにすんだ
- ・ディボットの戻りが早かった
- ・芽数が増えた

●効果を実感できなかった … 5件

- ・検証中のため
- ・状態を確認中
- ・擦切れや裸地が無くならなかった、他にも工夫する必要あり
- ・天気不良が続き、年間通して状態が悪く、効果も出ていたか不明
- ・手応えが感じられない

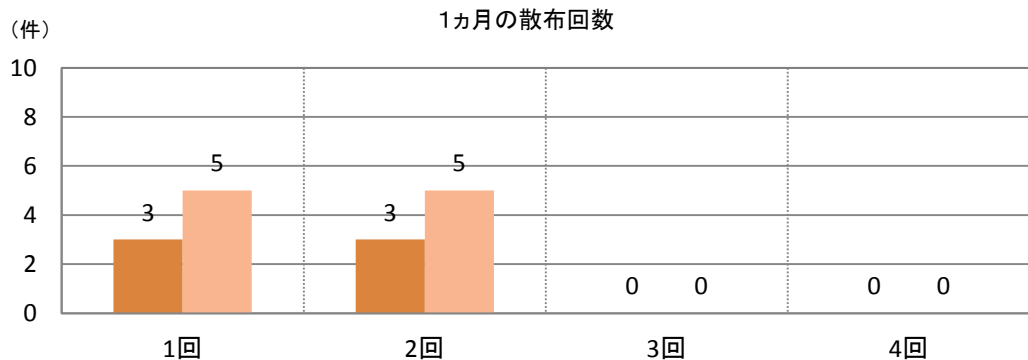
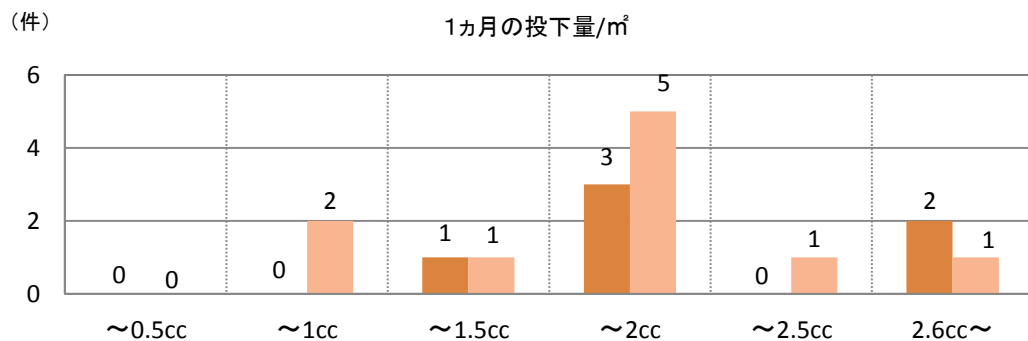
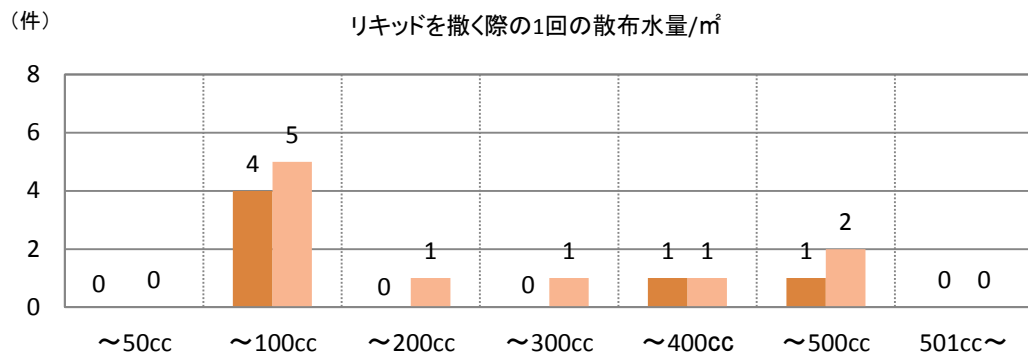
Q23. 1回あたりのFWリキッドまたはその他リキッドの投下量を増やしたことがありますか？



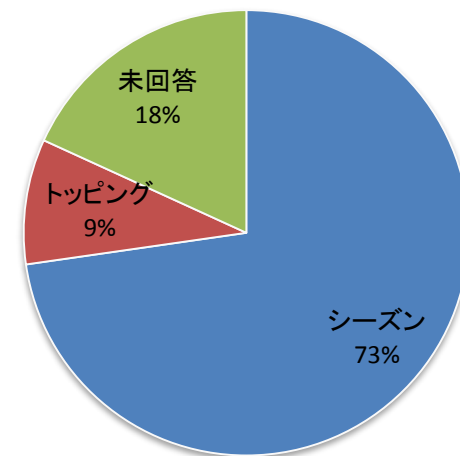
■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

リキッド名	散布月	投下量 cc/m <sup>2</sup>	回数	面積 m <sup>2</sup>	具体的状況（散布前後）	都道府県
FWリキッドプラス	6	4	1	—	ショートホールの痛む場所 → 芽数が回復した	栃木
FWリキッドプラス	4	2	1	1,100	日陰で自然に悪くなり裸地が広がっていた → ランナーのせり出しが早く、夏を過ぎて埋まったのに気がついた	神奈川
FWリキッドプラス	6	2.5	1	8,000	一部擦切れや裸地がある → 散布前よりは改善したがまだ対策が必要	京都
FWリキッドプラス	10・11	2	1	10,000	通常、一部病害 → 雨天続き、変化なし	東京
FWリキッドプラス	5・11	5	2	1,000	擦切れ状態 → わからない	静岡
FWリキッドプラス	5	10	4	100	擦切れで毎年裸地になる箇所に使用 → 短期間で芝が戻ってきた	香川
FWリキッドプラス	5・6	0.5	2	20,000	虫とダラーで芽数が少ない → 芽数が増えた	香川
FWリキッドプラス	7	10	1	—	擦切れ、裸地 → 戻りきらなかった	岐阜

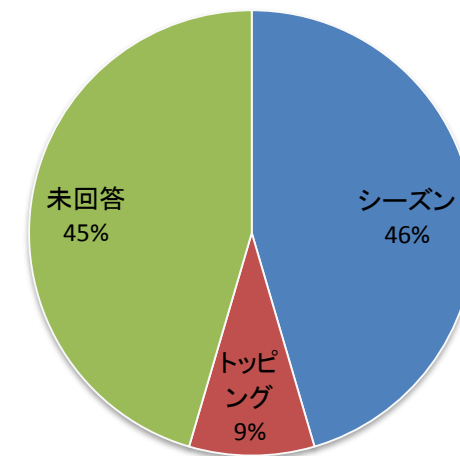
Q9. リアルソイルリキッドの散布方法



通常時期に使用のメインリキッド

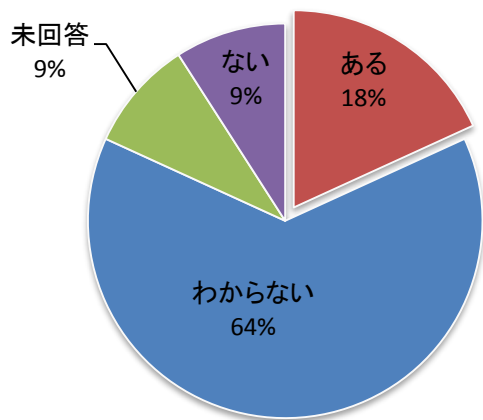


夏季に使用のメインリキッド



## ◆暖地型芝グリーンでの使用方法、商品の満足度・効果について

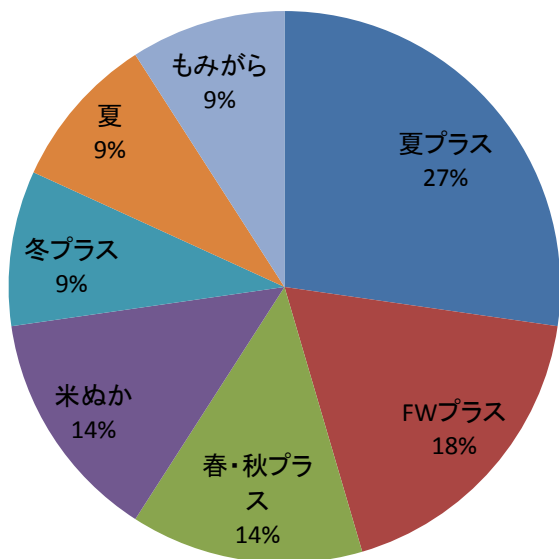
Q10. 散布水量によって効果に差があると思いますか？



### アドバイス

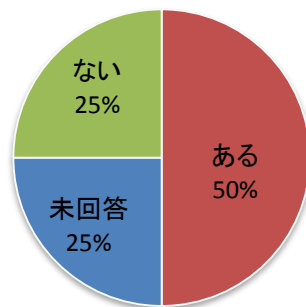
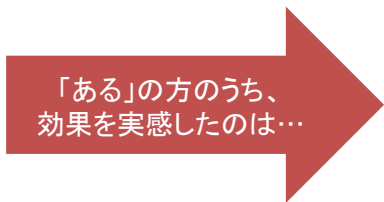
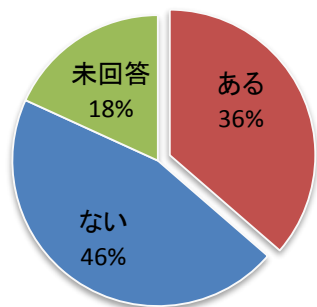
冬場の休眠期の散布方法として、  
夏場の活性時期と同等の散布水量で散布する場合は  
散布圧をやや高めて地際に落とすように散布、  
または、散布水量を夏場よりも少し増やして  
散布水量約250~500cc/m<sup>2</sup>で散布して頂く事をお勧めいたします。

Q11. 満足度の高かった商品(リキッドシリーズW・シーズンブレンド及びリアルブレンド)



トッピングシリーズでは米ぬかりキッド、  
シーズンブレンドシリーズでは  
夏リキッドプラスが圧倒的人気でした。

Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？

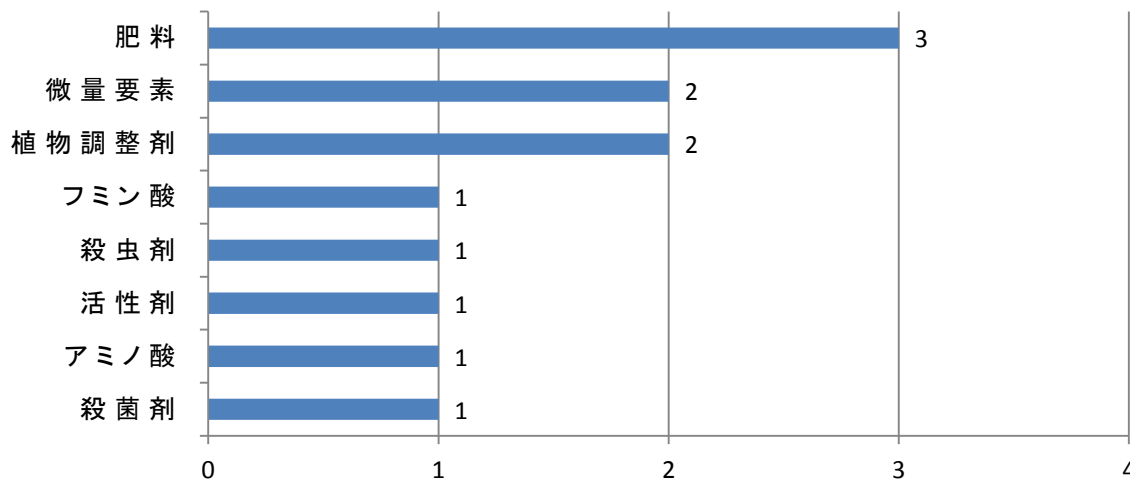


問題発生時にリキッドの投下量を増やすことで、効果を感じていただけましたようです。

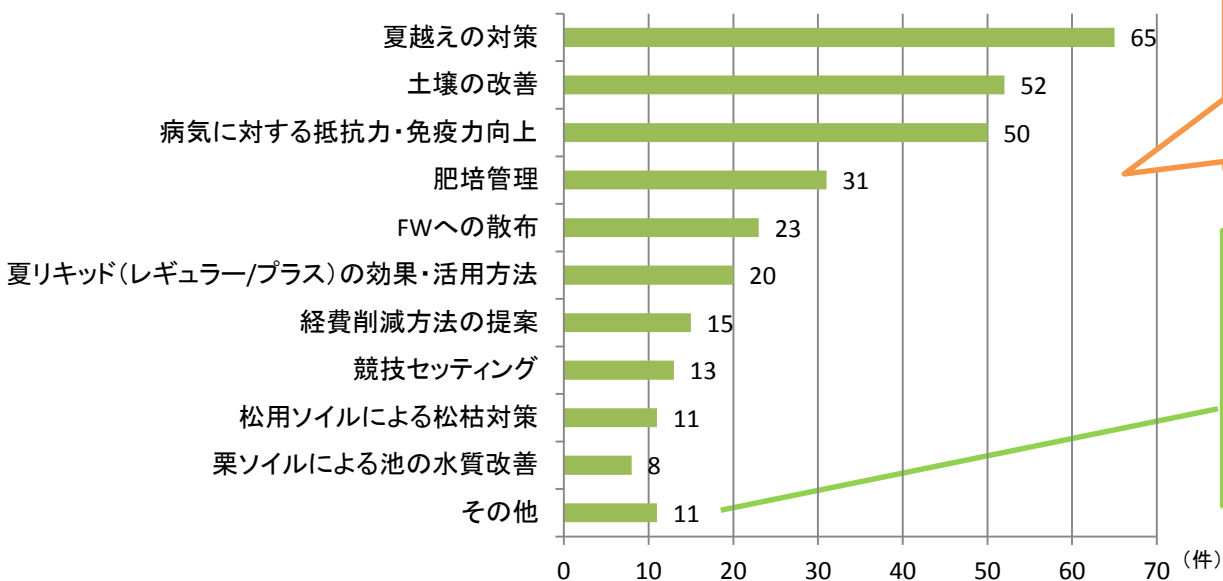
■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

リキッド名	散布月	投下量 cc/m <sup>2</sup>	回数	面積 m <sup>2</sup>	具体的状況（散布前後）	都道府県
夏プラス、バンブー、米ぬか	9	4	2	2,000	原因不明の病気でダメージ → 回復力が上がった	群馬
バンブーリキッド	9	2	2	8,000	日照不足の影響で動きが悪かった → 根の動き、色味が良くなった	群馬
夏プラス	10	5	1	20	張芝部、大会の低刈り、軸刈りによるダメージ → 検証中	沖縄

Q14. リアルソイルリキッドの導入により、使用量が減った資材を教えてください。（複数回答可）



Q24. リアルソイルリキッドに関心のある事例を教えてください（複数回答可）

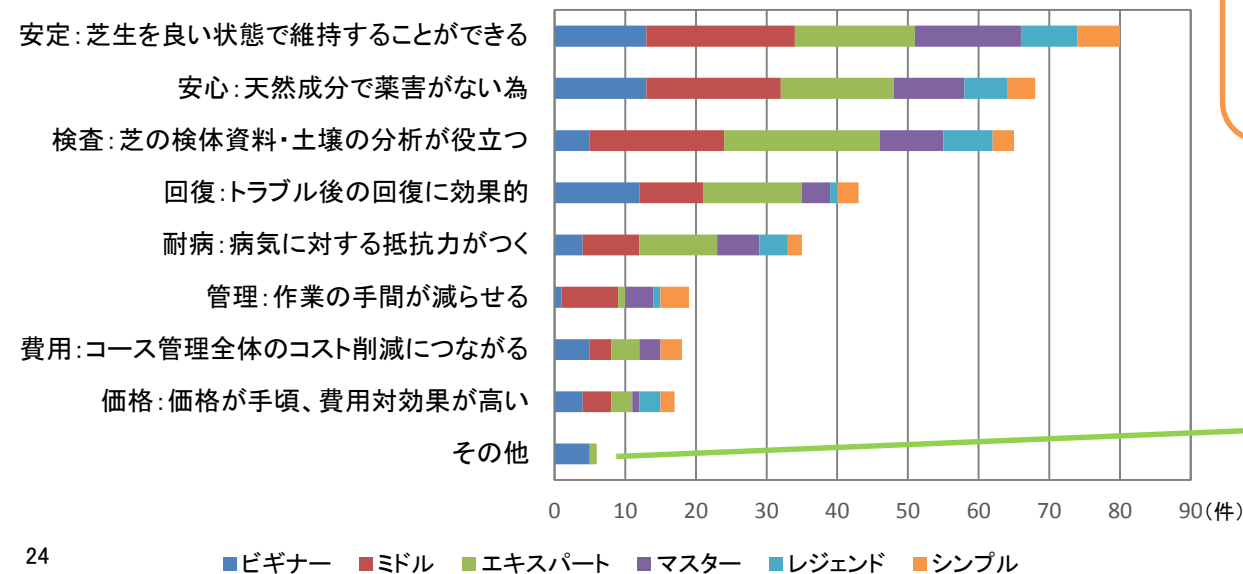


昨年は、過湿を要因としたトラブルが全国的に多く見受けられました。表面排水はもちろん、基となる土壌改善が非常に重要なポイントになります。  
リキッドによる改善・対策を、より重点的に提案させて頂きます！

リキッド関心事例 その他の意見

- ・苔、藻対策
- ・芝の表情が非常に良くなるものがほしい
- ・もみがらリキッドがもっと良くなってほしい
- ・乾燥対策 ・ティの活性 ・回復事例
- ・ダラーに効く資材は？ ・冬越しの対策

Q25. リアルソイルリキッドをご使用いただいている理由（複数回答可）



例年に続き、リキッドを安心してお使いいただき、社員一同大変うれしく思っております。  
少しでも皆様のお役に立てるよう、検体報告を含め、充実したアフターサービスでフォローさせて頂きます。

リキッド使用理由 その他の意見

- ・扱いやすい
- ・ダラースポットが減った
- ・今年はティーのみで試験
- ・テスト中の為
- ・クオリティの向上
- ・40cc散布で反応が良い



Q26. リアルソイルリキッドを使用していただいている中で、一番効果のあったと感じることをお教えてください

ビギナー

- ・炭疽病に効果があると思った
- ・夏の痛みからの回復
- ・裸地の大きかったティの、ノシバの埋まり方がとても早かった
- ・ティへの散布でランナーの伸びが早くなった
- ・FWの回復
- ・夏プラスでドライで焼けたところの回復が早かった
- ・今年からの使用、いつも悪いグリーンが今年は問題なかった
- ・状態が悪い4面のみ散布、他のグリーンと比べても悪くない
- ・通年良い状態で安定していた
- ・コウライグリーンでの根張りの向上
- ・ゆるやかな効き目
- ・栗リキッドで藻の処理回数が減った
- ・とんがらしリキッドで、分けつと伸長が良かった
- ・シーズン中のベントの落ち込みが少なくなった
- ・夏場の回復が良い
- ・ティグラウンドの品質が向上
- ・冬期のグリーン周りの擦切れ解消

ミドル

- ・裸地が少なくなってきた、N施肥量が少なくなった
- ・ドライが少なくなった
- ・芽数の回復
- ・葉が細くなる気がする
- ・春秋リキッドによる芽数の向上や根量の増加
- ・養分が効率的に吸収されるので、無駄な施肥がなくなり、徒長しにくいターフを作れる
- ・夏場の回復状態が良いと思う
- ・夏場の根の衰退が減った
- ・栗リキッドを年間使用することで、藻の出方が明らかに変わった
- ・散布後、葉がシャキッとする気がする
- ・夏リキッドプラスが良い
- ・OS(オーバーシード)により、衰退したティフトンターフが良くなってきた
- ・検体により根の動きが分かるようになった
- ・病気の進行が止まった
- ・病気(ダラー)の減少、根の活性が上がる(使う前と比べ目に見えて違う)
- ・梅雨～夏越しの安定
- ・年間通して状態が安定していた

Q26. リアルソイルリキッドを使用していただいている中で、一番効果のあったと感じることをお教えてください

エキスパート

- ・悪い条件の下で、年間を通して安定していた
- ・バンブーリキッド→根上りがりが少ない
- ・雨の少ない時期、バンブーリキッドともみがらリキッドで散水の回数が減った
- ・夏越えが楽になった
- ・殺菌剤を減らしても大丈夫な感じになってきた
- ・夏越しに関係した点
- ・表層の毛細根が以前から比べ厚くなった
- ・芝生状態の維持が出来る
- ・アプローチで一年使用、根張りが改善された事からトラブルも減った
- ・バンブーリキッドを入れたところだけ、色が良くなった
- ・夏場のダメージの回復効果が高い
- ・一番最初の使用で、パリッとした感触が出て芝がきれいにそろった
- ・芝のコンディションが安定しているので手がかからなくなり、夏場、精神的に楽になった
- ・FWプラスを昨年悪かったFWIに試験散布した、年間通して良い状態で保つことができた
- ・病気が出なくなったので、殺菌剤の使用がかなり減っている
- ・ゴルフ場の状態が、環境に左右されなくなった。(大雨・干ばつ時)
- ・芝生の状態が安定した
- ・芝生のクオリティーの安定
- ・夏、ドライでグリーンが病んだ時、夏プラスでの早期回復と、9月の初めに春秋リキッドで芽数が一気に良かった、かにリキッドでは、春秋通して根張りが良くなったこと
- ・夏リキッドの使用でグリーンの夏の落込みを少々回復できた
- ・夏リキッドプラス散布後はグリーンの色が良い
- ・毎年必ず悪くなる部分に春先から散布したが良い状態で維持できた

マスター

- ・バンブーリキッドを使っていると状態が落ちにくくなっている
- ・病気が少なくなった
- ・フェアウェイの芝の密度が上がった
- ・毛細根量が増加する
- ・水が気持ち浮きにくくなった気がする
- ・芝の抵抗力と根の充実
- ・いつも夏場に焼ける部分がなくなり残った
- ・夏に焼けたところの戻りが早かった
- ・FWリキッド0.5ccの2回散布で年中安定している
- ・夏越しが楽になった
- ・他剤との相乗効果がある
- ・肥料削減 ・土壌の改善
- ・健全な生育をしている

レジェンド・シンプル

- ・米ぬかりキッドにより、サッチ層が減った
- ・発根力がバンブーリキッドで高まった
- ・夏リキッドの投下量を上げると、  
ダメージからの回復が早い(初夏、夏)
- ・グリーンはほぼリキッドだけで管理したが、  
夏越しも特に問題なかった。
- ・芝生育の安定 ・根張りが良くなった
- ・ゾイシアの刈り込み回数の減少

## Q27. 商品・サービスについて

### ◆商品・サービスについて…25件

#### ビギナー

- ・価格が安ければもっと良い
- ・ぼちぼち

#### ミドル

- ・他の資材の削減には至っていないのでコストが上がっている、少し価格が高い
- ・FWリキッドの効果確認感謝しています
- ・値段を下げてほしい
- ・購入プランの分かりづらさ。一定のケース数以上で価格が下がるシステムや、その中でも「随時」「定期」で値段が異なる点
- ・社長の話が人のマネジメントに活かせるのでgood
- ・液体は透明である、できれば少し色がついていれば…

#### エキスパート

- ・安心して使用できる
- ・とても良い
- ・サポニン入りのリキッド(実カス)、酵素入りがあれば面白い

#### マスター

- ・満足しています
- ・価格がもう少し安ければ使いやすい

#### レジェンド・シンプル

- ・処理区、未処理区の検査写真等が見たい
- ・容器の見直しをお願いしたい、空になった容器がかさ高いから困る

## Q27. 検体結果・アンケートについて

### ◆検体結果について…11件

- ・検査してもらえることはありがたい
- ・役立つ、参考になる
- ・満足している
- ・商品効果を数値で表すのは良いと思う
- ・大変役に立っている
- ・非常に参考になっている
- ・シーズン中は、月2回の検体にしてほしい
- ・土壌分析が役立っている、季節時期の根の張りが確認できる

### ◆アンケートについて…4件

- ・本格的
- ・ちょっと面倒であるが、しかたないかな

### ●お客様の声に対して

毎年のアンケート調査にて、全国のユーザー様より数多くの貴重なご意見を頂き、感謝いたします。

貴重なご意見を出来るだけ業務に反映させ、よりよき環境の下でしっかりとリキッドをご利用いただき、リキッドの効果を実感して頂けるように、社員一同 サポートに努めてまいりたいと考えております。

今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますことを心より祈願いたします。

